

この度はバスタイムカバーをお買い上げ戴き、誠にありがとうございます。
バスタイムカバーは“乳がん手術”という体験の中から生まれた日本で初めての入浴着です。平成10年に考案し（特許取得）今日に至るブライトアイズ独自の開発商品です。平成11年温泉大国長野で“衛生面で問題がない”と認められ、18年には長野県下の温泉施設にポスターが10,000枚配布されました。その後全国でご愛用の皆様や患者会の方々、NPO法人J.POSHのご尽力により、平成23年1月厚生労働省・国土交通省・総務省でバスタイムカバーの公共性が認められました。皆様のお陰と心から感謝申し上げます。

各省庁より各都道府県担当部局長あてに送付された連絡文の一部を下記にご紹介します。
『乳がん患者の方が*専用入浴着を利用して気兼ねなく温泉に入れる観光地の拡大を支援し、誰もが旅行を楽しめる環境づくりを進める』

*乳がん・腫瘍等の皮膚に重大な傷等の残る手術を受けた方々が同浴者の目を気にすることなく入浴が楽しめるように、傷跡をカバーするために開発・製造された専用入浴用肌着

【タオル等と違い着用のまま浴槽に入れます】

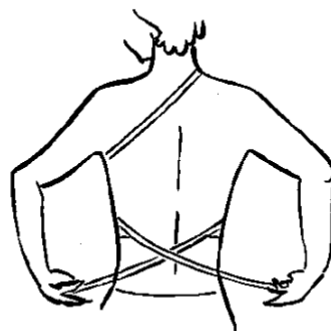
【お部屋からお部屋まで着替えることなく着たままでいられます】

浴場に行かれる前にお部屋でバスタイムカバーを着けてください。

バスタイムカバーは湯上りの時、バスタオルでよく拭くだけで表面はほとんど乾きますので上から浴衣やTシャツを着ることができます。一度も手術痕を人に見せることなく過ごせます。

＜バスタイムカバーの着け方＞

- ①幅のある方が手術側です。
- ②健康側の腕と頭を輪の部分に通してかぶります。
- ③ひもを背中でクロスします。
- ④ヒモを前にまわしウエストの辺りで金具を留めます。



全国でバスタイムカバーが認められ歓迎される日が私たちの念願でした。
皆様どうぞゆっくりと、堂々と温泉をお楽しみ下さい。後へ続く乳がんで悩む多くの女性のためにも。